

「日本橋室町東地区開発計画」第3弾 「福德神社」上棟祭実施 10月24日（金）より一般参拝

三井不動産株式会社は、本年3月より建設してまいりました「福德神社（別号：芽吹神社）」の「上棟祭」を7月2日に執り行いました。今後、10月23日（木）の遷座祭※1実施後の24日（金）より一般の皆様にご参拝いただけることとなります。なお、奉祝祭※2は10月25日（土）を予定しております。

「上棟祭」とは、建物の骨組みが完成に近づき、屋根の一番高い位置にある部材「棟木」を上げる際に行われる式典で、神社の伝統建築では最大の行事となります。

当日は弊社ならびに近隣町会、神社関係者、施工を担当する清水建設の関係者など約40人が参加し、建物の基準となる杭を打つ「丈量の儀」や、棟木を引き上げる「曳綱の儀」、参列の皆さまに福を分け与えるという意味で福餅・福銭をまく「散餅・散銭の儀」などを行い、建物の安全と建物の堅固長久を祈念しました。なお、福餅は、コレド室町内の日本橋案内所にて一般のお客様にもお配りいたしました。



福德神社完成予想パース



丈量の儀の様子



曳綱の儀の様子



散餅・散銭の様子

また現在福德神社の建設と並行し、三井不動産が中心となり神輿を制作しております。福德神社を支える街の方による有志組織を発足し、新しく完成した神輿を、地域の方、地元のオフィスの方にも担いでいただけるよう計画をしております。



職人が漆を塗る様子



神輿屋根の部分



神輿の飾り

これまで進めてきた「日本橋再生計画」は、建物をつくるだけでなく、街が持つ固有の歴史、文化、伝統、コミュニティを生かしながら、環境と共生した街づくりを目指しております。1100年以上前から日本橋室町地域の稲荷として親しまれてきた「福德神社」を再建する本事業では、日本橋の街づくりにおいて重要なキーワードである、「賑わいの創出、コミュニティ活性化」の核としての役割を果たすものとして期待をしております。

※1 遷座祭

ご神体を仮殿から新築神社に遷す儀式。

※2 奉祝祭

ご神体が奉還されたことを祝う祭典。

<添付資料 1> 「福德神社」 概要

事業主	三井不動産株式会社
所在地	東京都中央区日本橋室町二丁目 5 番
敷地面積	528.14 m ²
延床面積	889.40 m ²
主要用途	1 階 福德神社（本殿、拝殿、神輿庫） 地下 1 階 駐輪場・ミニバイク置場（99 台） 地下 2 階 防災用備蓄倉庫（364.50 m ² ）
構造	鉄骨造
建物高さ	6.74m
設計者	清水建設株式会社 一級建築士事務所
施工者	清水建設株式会社
竣工	2014 年 10 月予定

（福德神社について） <http://www.nihonbashi-tokyo.jp/enjoy/people/201205/>

<添付資料 2> 位置図

